

# 川崎区

## 歴史を活かしたまちづくり!

とうかいどう  
東海道  
かわさきしゆく  
川崎宿

江戸時代、東海道には五十三の宿場がありました。そのひとつが1623年につくられた川崎宿です。お江戸日本橋をスタートして、品川宿の次、多摩川を船で渡れば川崎宿。川崎宿が誕生して400年を迎える2023年において、その文化と歴史をまちづくりに活かそうという市民団体が、「東海道川崎宿2023」で、まちなみの整備やイベントの開催などに取り組んでいます。

### 川崎宿 まちなみの整備

東海道川崎宿の沿線に、現在のまちなみと調和をとりながら、宿場町としての風格や趣のあるまちなみを形成しています。



川崎小学校正門



浮世絵トランスボックス

## 多くの人たちが訪れるまちへ!

### ～NPO法人かわさき歴史ガイド協会～

多くの人たちに来てもらって、まちを元気にしようがんばっているのは「かわさき歴史ガイド協会」です。川崎宿・川崎大師周辺・田島を中心にいろいろな史跡を案内してくれます。地域の歴史をより理解するため、身近な地域に残されている昔の街道や史跡、景観などを調査、見学することを目的とした総合学習に、ガイドを依頼する小学校が増えています。



JR川崎駅東口の地下街アゼリアの観光案内所や、2013年(平成25年)にオープンした東海道かわさき宿交流館でもガイド協会のメンバーが川崎宿のことをやさしく説明したり、質問に答えたりしています。

まちづくり事例だよ!

# ちいきせんたい も あげよう！ 地域全体で盛り上げよう！

## かわさきだいししゅうへん ～川崎大師周辺～

かわさきだいししゅうへん ちいき れきしてき ゆうめい  
川崎大師周辺の地域では、歴史的に有名な  
しせき めいしょ かすおお なつ かいさい  
史跡や名所が数多くあります。夏に開催され  
る1つに「かわさきだいし  
まいとし うみ ひ かいさい れきし かん  
あります。毎年、海の日に開催され、歴史に関す  
るクイズを解きながら、大師周辺地域の名所  
をめぐります。



かわさきく ねん へいせい ねん くせい  
川崎区では、2012年(平成24年)に、区制  
しゅうねん きねん ちょうじゅうろうなし く き  
40周年を記念して、長十郎梨を区の木の一  
えら ちょうじゅうろうなし めいじ じだい  
つに選びました。長十郎梨は、明治時代の  
なか かわさきく はっけん い いちじ  
半ばに川崎区で発見されたと言われ、一時は  
おお ちいき せいざん  
多くの地域で生産されていました。しかしそ  
ご あたら ひんしゅ どうじょう げんざい  
の後、新しい品種の登場などにより、現在  
では見かける機会が少なくなっています。

げんざい たまがわじゅく しみんだんたい かわさきく いっしょ ちょうじゅうろうなし かた つ  
現在、「多摩川塾」など市民団体のみなさんと川崎区が一緒になって、長十郎梨を語り継いで  
かつどう  
いく活動をしています。その1つとして、2012年(平成24年)9月に「区の木『長十郎梨』まつ  
り」を開催し、地域の子もたちが中心となって、長十郎梨の魅力伝えるパレードをしたり、  
かわさきだいしえきまえ ちょうじゅうろうなし くば  
川崎大師駅前長十郎梨を配ったりしました。

## トピックス とうかいどう しゅくこうりゅうかん 東海道かわさき宿交流館

じゅうよう れきしてき しげん  
重要な歴史的資源である  
とうかいどうかわさきしゅく れきし ぶんか  
東海道川崎宿の歴史・文化  
をまな ころせい つた  
を学び、それを後世に伝え、  
ちいきかつどう ちいきこうりゅう きよてん  
地域活動・地域交流の拠点と  
なることを目指して、2013  
ねん へいせい ねん がつ かいかん  
年(平成25年)10月に開館し  
ました。

じぶん さわ そうさ  
自分で触ったり操作  
したりできるような  
たいけんがたてんじ おお  
体験型展示が多く、  
たの ます  
楽しく学べるよ！



まちづくり事例だよ！